



水路に暮らす生物を調査

松永地区で「生きもの教室」が開かれ小学生20人が地元の豊かな自然を学ぶ(上野・7月31日)

お祭り気分を満喫

保護者らが発案した「やまなみなまつり」で園児らが射的などの「夜店」を楽しむ(やまなみ保育園・7月16日)



擬似聖火リレーを体験

聖火ランナーを務めた卒業生の廣瀬友紀さんと児童たちがトーチをつなぐ(中名田小学校・7月20日)



コウノトリが「市民」に

5月に国富地区で生まれた幼鳥3羽に特別住民票が交付され地区住民らが愛称を命名(市庁舎・7月29日)



茅の輪をくぐって厄払い

みなつきはらえ 六月祓神社の例祭で厄を落とし健康などを祈願する「茅の輪くぐり」が営まれる(津島・7月25日)



体験航海で船や海の魅力を学ぶ

若狭高校所有の小型実習船「雲龍丸」で親子連れなどが舵の操作などを体験(若狭湾海上・8月1日)



子ども会活動の活性化を目的に研修

子ども会育成連合会が北欧発祥のスポーツ「モルック」のルールを学ぶ(働く婦人の家・7月17日)



農業の持続的な発展に向けて連携協力

市と(株)日本政策金融公庫福井支店農林水産事業、福井県農業協同組合の3者で覚書を締結(市庁舎・7月28日)



温かい気持ちを被災者へ

市赤十字奉仕団が被災者支援のために集めた義援金を日本赤十字社小浜支部に手渡す(市庁舎・7月27日)

天然記念物を探索

加斗小学校の5・6年生児童が島に自生するナタオレノキなどの植物観察を実施(蒼島・7月16日)



地区民の手で子どもたちに楽しみを

小浜地区で「夏休みふれあいミニまつり」が開催され、来場者が輪投げなどを楽しむ(若狭ふれあいセンター・7月31日)



ふらっと来てもらえる催しを

市に縁のある4事業者が催し「MATSURU っぱいやつ」を行い、ポストカード作りなどを企画(駅前町・7月18日)

